

2014年2月映画興行部門興行成績速報

2月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです。(消費税等を含みます)

東宝グループ館総合計

590スクリーン **興行収入** **2,826,165,577 円** **(前年比 75.1%)**

* 共同経営館のTOHOシネマズ分を含む

2月主要稼働作品

『土竜の唄 潜入捜査官REIJI』『永遠の0』『抱きしめたいー真実の物語ー』『ラッシュ／プライドと友情』『エージェント:ライアン』『キック・アス ジャスティス・フォーエバー』『アメリカン・ハッスル』『トリック劇場版 ラストステージ』『マイティ・ソー デーク・ワールド』『大統領の執事の涙』『劇場版TIGER&BUNNYーThe Risingー』『ウルフ・オブ・ウォールストリート』『小さいうち』『劇場版 仮面ティーチャー』『THE IDOLM@STER MOVIE 輝きの向こう側へ!』『エヴァの告白』他

1月から2月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです。

東宝グループ館総合計

興行収入 **6,881,611,643 円** **(前年比 84.5%)**

※ここでの東宝グループとはTOHOシネマズ(株)、北海道東宝(株)、関西共栄興行(株)3社が経営する映画館をいいます。

※なお、ここでの「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。

以上